HITACHI

FLORA 220W NS4

(Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System)

Windowsを使えるようにする

ー電源を入れてからー

1章　パソコンを始めよう

2章　もっと詳しく知るために

3章　ご購入時の状態に戻すには

マニュアルはよく読み、保管してください。
・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。
・このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

このマニュアルの使い方

このマニュアルでは、電源の入れ方、ポインティングパッドの使い方、電子マニュアルの使い方などを説明します。

はじめて使うときは

1 章　パソコンを始めよう

パソコンの電源の入れ方とポインティングパッドの使い方を説明しています。パソコンを接続していない場合は、『パソコンを準備する』の 1 章をはじめにお読みください。

もっと知りたいときは

2 章　もっと詳しく知るために

電子マニュアルを使ってさまざまな設定方法を知ることができます。ここでは電子マニュアルの使い方を説明します。

パソコンを購入時の状態に戻したいときは

3 章　ご購入時の状態に戻すには

マニュアルの表記について

重要	重要事項や使用上の制限事項を示します。
ヒント	パソコンを活用するためのヒントやアドバイスです。
参照	参照先を示します。
CD/DVD ドライブ	このマニュアルでは、CD-ROM ドライブ、CD-R/RW ドライブ、DVD-ROM&CD-R/RW マルチドライブをまとめて表記します。
HDD	ハードディスクドライブを表記します。
FDD	フロッピーディスクドライブを表記します。
FD	フロッピーディスクを表記します。

マニュアルで使用している画面およびイラストは一例です。機種によっては、異なる場合があります。説明の都合で、画面のアイコンなどを省略している場合があります。

もくじ

1 章

パソコンを始めよう

パソコンの電源をはじめて入れるときの操作とポインティングパッドの使い方について説明します。

『パソコンを準備する』の 1 章でパソコンの電源を入れてからお読みください。

はじめて電源を入れるときは

はじめてパソコンの電源を入れたときは、Windows の使用許諾契約に同意して、Windows を使えるようにする必要があります。

参照

電源の入れ方について→『パソコンを準備する』1章の「電源を入れよう」

電源を入れる

パソコンの電源スイッチを押すと、ディスプレイに［Windows 2000 Professional セットアップ］画面が表示されます。

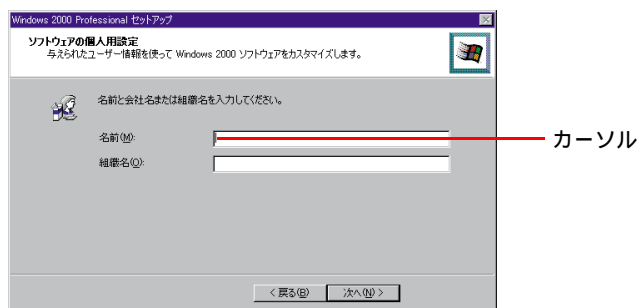
使用許諾契約に同意しよう

1 **[Windows 2000 セットアップ] で、マウスポインターを [次へ] ボタンに重ね、クリックする。**

▼ [ライセンス契約] 画面が表示される。

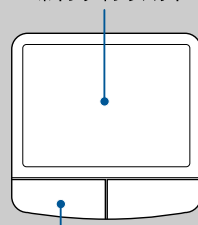
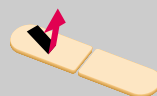
2 **[同意します] をクリックして、[次へ] ボタンをクリックする。**

▼ [ソフトウェアの個人用設定] の入力画面が表示される。

3 **名前を入力する。必要に応じて [Tab] キーで [組織名] へカーソルを移動し、組織名を入力する。組織名は省略してもよい。**
[次へ] ボタンをクリックする。

▼ [コンピュータ名と Administrator のパスワード] の入力画面が表示される。

ヒント

★ 画面に表示されている を、「マウスポインター」と呼びます。

★ ここでは、パソコンのこの場所を使って操作します。

★ クリックボタンを 1 回押すことを、「クリック」といいます。

ヒント

★ 日本語を入力するには

1. ローマ字で読みがなを入力する

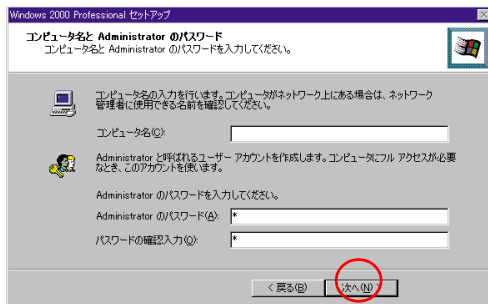
2. 目的の漢字になるまでスペースキーを押す

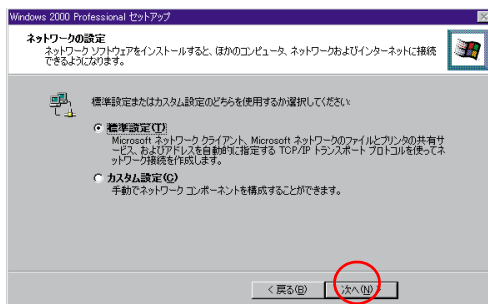
3. [Enter] キーで確定する

4 **コンピュータ名を入力する。コンピュータ名はネットワークのほかのコンピュータ名、ドメイン名、ワークグループ名と異なる名称にする。入力したら [次へ] ボタンをクリックする。**

5 **必要に応じてパスワードを入力し、[次へ] ボタンをクリックする。**

▼ [ネットワークの設定] 画面が表示される。

6 **Windows 2000 標準のネットワークコンポーネントをインストールする場合は [標準設定] を選択したあと、[次へ] ボタンをクリックする。標準ネットワークコンポーネントの設定を変更する場合やネットワークコンポーネントの追加／削除を行う場合は [カスタム設定] を選択したあと、[次へ] ボタンをクリックする。**

ヒント

★ コンピュータ名は初期設定後でも変更できます。

7 [カスタム設定] を選択した場合、ネットワークの設定を手動で行う。

▼ [ネットワークの設定] 画面の設定終了後、[ワークグループまたはドメイン名] 画面が表示される。

8 ドメインまたはワークグループへの参加の選択を行い、参加する先のドメイン名またはワークグループ名をテキストボックスに入力する。

▼ [Windows 2000 セットアップウィザードの完了] 画面が表示される。

9 [完了] ボタンをクリックする。

▼ パソコンが立ち上げ直され、ネットワーク識別ウィザードの画面が表示される。

10 [次へ] ボタンをクリックする。

11 Windows のログオン時に常にユーザー名およびパスワードの入力を行うのかどうかを選択する。

12 [次へ] ボタンをクリックする。

13 [完了] ボタンをクリックする。

14 自動または手動で Windows にログオンする。

15 必要に応じて、残りのパーティションを設定する。

16 必要に応じてネットワークの設定を変更する。

ヒント

★ 手順 6 で [標準設定] を選択した場合、ネットワークの設定は自動で行われます。

★ 標準で次のネットワークコンポーネントをインストールします。

＊ Microsoft ネットワーク用クライアント

＊ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有

＊インターネット プロトコル (TCP/IP)

★ ネットワークコンポーネントのカスタム設定は画面の指示に従って行ってください。

参照

詳細について→ [コンピュータの管理] のヘルプの [ディスクの管理]

ヒント

★ ネットワークをご使用の場合は環境に合わせて変更をする必要があります。

電源を入れ直す

Windows の使用許諾契約などが終わったら、いったん電源を切ります。そのあと、もう一度電源を入れて、デスクトップ画面が表示されることを確認します。

電源を切る

電源を切る操作はとても大切です。電源は、この操作で切ってください。

1 [スタート] ボタンをクリックする。

2 [シャットダウン] をクリックする。

▼ [Windows のシャットダウン] 画面が表示される。

3 「シャットダウン」を選び、[OK] ボタンをクリックする。

▼ しばらくするとパソコンの電源が切れ、電源ランプが消える。

ヒント

★ 電源スイッチを押しても、手順 1 〜 3 の操作と同じように電源は正しく切れます。

★ 工場出荷時の設定では、15 分以上電源を入れた状態で放置すると、節電状態になり、画面の表示が消えます。20 分以上たつと、キーボードやマウスを操作しても、復帰しなくなります。このときは、電源スイッチを押すと復帰します。

重要

◎ 電源スイッチを 4 秒以上押さないでください。Windows が強制終了されます。その場合、異常終了と判断し、次回立ち上げ時にチェックプログラムが動くことがあります。異常がない場合は、そのあと正常に Windows が立ち上がります。

電源を入れ直す

1 パソコン前面の電源スイッチを押す。

▼ [Windows へようこそ] 画面が表示される。

2 [Ctrl] キーと [Alt] キーを押したまま [Del] キーを押す。

▼ [Windows へログオン] 画面が表示される。

3 ユーザー名とパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックする。

▼ Windows が立ち上がり、デスクトップ画面が表示される。

ヒント

★ Windows のスタート画面が消えたあと、カーソルが表示された黒い画面の状態が続きます。デスクトップ画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。ディスプレイの種類によって、時間がかかる場合もあります。

重 要

◎ パソコンの立ち上げ時にキーボードを連打しないでください。エラーメッセージが表示される場合があります。

参 照

追加セットアップ→電子マニュアル『使い勝手を良くする』の 4 章「追加セットアップ」

ソフトウェアの使い方→電子マニュアル『使い勝手を良くする』3 章の「付属ソフトウェアの使い方」

追加セットアップ

次の機能を使う場合は、追加セットアップを行います。

■無線 LAN（無線 LAN モデルのみ）
・ワイヤレス LAN 設定ユーティリティー
■ネットワーク切替
・ネットワーク切替ユーティリティー
■Bluetooth™（Bluetooth™ ユニット搭載モデルのみ）
・Bluetooth™ ドライバー
・Bluetooth™ ユーティリティー
■CD-R/RW 書き込み（CD-R/RW ドライブ、または DVD-ROM&CD-R/RW マルチドライブ内蔵パソコンの場合）
・Easy CD Creator
■DVD Video 再生（DVD-ROM&CD/R/RW マルチドライブ内蔵パソコンの場合）
・PowerDVD XP
■ポインティングパッド手書き認証
・SLM-TEGAKI 認証お試し版

デスクトップを見る

Windows は、デスクトップ画面から操作を始めます。ここでは、デスクトップ画面に表示されている、基本的な部分について説明します。

[マイコンピュータ] アイコン
[マイコンピュータ] アイコンは、パソコンに記録された内容や、CD-ROM に記録された内容を見るときに使います。

[スタート] ボタン
[スタート] ボタンは、いろいろな操作を始めるときに使います。パソコンの電源を切るときも、[スタート] ボタンから操作を始めます。

タスクバー
タスクバーには、現在使っているアプリケーションの名前などが表示されます。

ヒント

★ 工場出荷時の設定では、電源が入っている状態で 15 分以上放置すると節電状態になり、画面の表示が消えます。キーボードやマウスを操作したり、電源スイッチを押すと復帰します。

重 要

◎ 電源スイッチは、4 秒以上押し続けないでください。

ヒント

★ 壁紙や画面の色は、変更することができます。お好みに応じて変更してください。

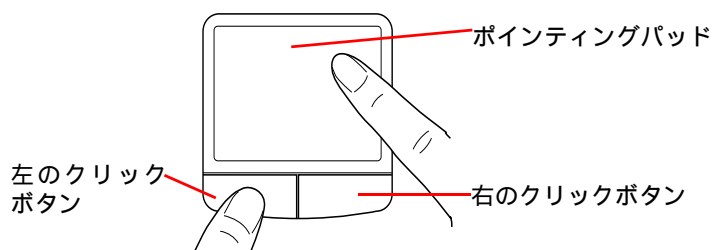
参 照

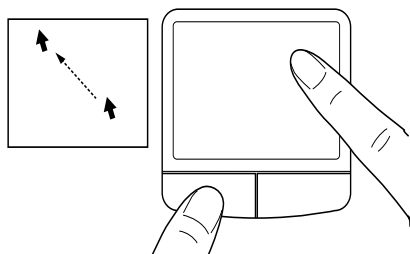
詳しくは→電子マニュアル『使い勝手を良くする』1章の「ディスプレイの表示を変える」

ポインティングパッドを使う

Windows は、ポインティングパッドやマウスを使って操作します。
はじめにポインティングパッドの基本的な使い方を覚えましょう。

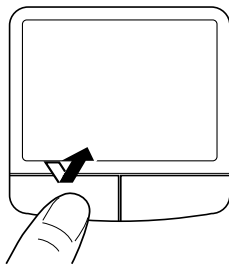
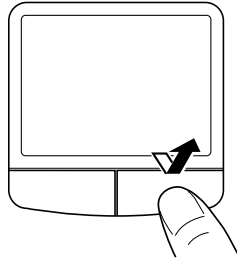
指の置き方

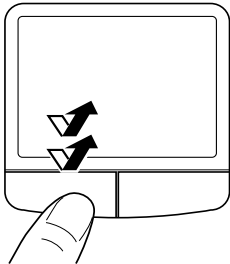
ポインティングパッドの上に軽く人さし指を置き、左クリックボタンの上に軽く親指を置きます。

マウスポインターの移動

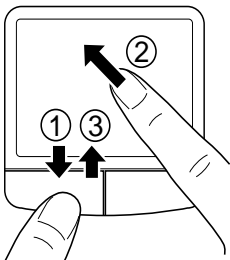
ポインティングパッドの上で指を動かすと、その動きに合わせてマウスポインターが画面上を動きます。

ポイント

ポインティングパッドの上で指を動かし、マウスポインターを移動し目的の位置に合わせることを、「ポイント」といいます。

クリック

クリックボタンを 1 回押します。

ダブルクリック

左のクリックボタンを、2 回続けて押します。

ドラッグ、ドラッグアンドドロップ

■クリックボタンで行う場合
左のクリックボタンを押したまま、ポインティングパッドの上で指を動かすことをドラッグといいます。画面上で範囲を指定するときなどに使います。
また、アイコンなどを左のクリックボタンを押して選び、ボタンを押したまま別の場所に移動して指をはなすことを、「ドラッグアンドドロップ」といいます。ファイルの移動やコピーなどに使います。

■ポインティングパッドで行う場合
ポインティングパッドを軽く 2 回続けて押し、そのまま指を離さず動かすとドラッグになります。別の場所に移動して指を離すとドロップできます。

ヒント

★ ダブルクリックするときの速さは、[マウスのプロパティ] 画面で調節できます。

★ Windows で設定を変更すると、1 回のクリックでフォルダーを開いたり、アプリケーションを立ち上げたりできます。設定の変更については、Internet Explorer のヘルプを表示し、[キーワード] タブ内にある [シングルクリック] をご参照ください。

参照

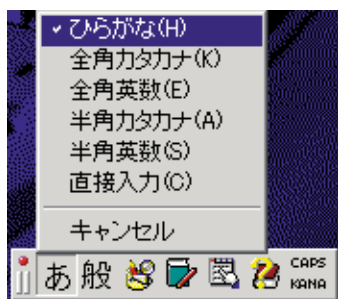
ポインティングパッドの設定の変更について→電子マニュアル『使い勝手を良くする』1 章の「ポインティングパッド、マウスを調整する」

文字を入力する

日本語入力をオン - オフする

文字には半角文字と全角文字があります。半角文字は直接入力することができますが、全角文字を入力するには、日本語入力をオンにします。

■IME 2000 の場合

・[半角／全角] キーを押す。
・IME ツールバーの［あ］または［A］をクリックし、[ひらがな] または [直接入力] をクリックする。

■IME 2002 の場合

・[半角／全角] キーを押す。
・言語バーの［あ］または［A］をクリックし、[ひらがな] または [直接入力] をクリックする。

ヒント

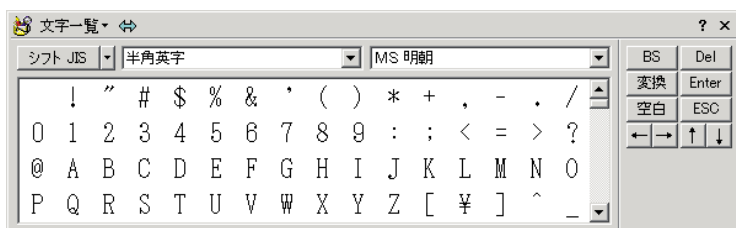
★ 半角（英数字）文字：
abcdefg1234 ・・・・・

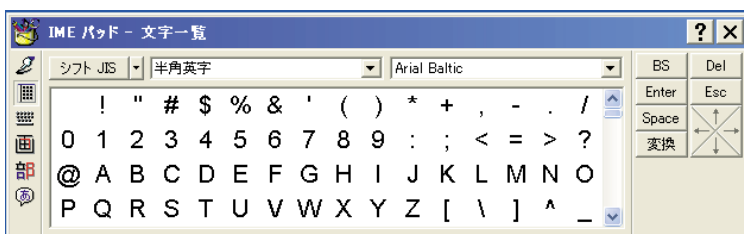
★ 全角（日本語）文字：
ａｂｃｄｅｆｇ あいうえお
日本語・・・・・

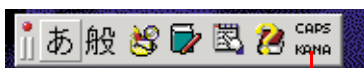
★ IME2000 が、標準の IME です。

特殊文字を入力する

■IME 2000 の場合

ツールバーの アイコン([IME パッド])をクリックし、アプレットメニューの [手書き] ボタンをクリックして [文字一覧] を表示させる。

■IME 2002 の場合

言語バーの アイコン ([IME パッド]) をクリックし、[文字一覧] をクリックして表示させる。

ローマ字/かな入力を切り替える

[Alt] キーを押したまま [カタカナ ひらがな] キーを押す。
押すたびに、ローマ字入力とかな入力が交互に切り替わります。
かな入力のときは、MS-IME のツールバーの右に [KANA] と表示されます。

IME 2000 の場合　　かな入力のとき

IME 2002 の場合　　かな入力のとき

キー上の文字を打ち分ける

文字を打ち分けるには、[Shift] キーを使います。

■[Shift] キーを押しながら文字キーを押す
上の段の文字を入力できます。
文字キーをそのまま押すと下の段の文字を入力できます。
アルファベットが刻印されているキーは大文字と小文字が切り替わります。
■[Shift] キーを押しながら、[^] [＼] キーを押す
それぞれ、" ～ " や " ＿ " の記号が入力できます。

英大文字と英小文字を切り替える

■完全に切り替える [Caps Lock] キー
・Caps Lock をオンにすると大文字を入力できます。
・Caps Lock をオン／オフするには、[Shift] キーを押したまま [Caps Lock] キーを押します。
■一時的に切り替える [Shift] キー
・Caps Lock がオフの状態で [Shift] キーを押すと、押している間は大文字を入力することができます。
・Caps Lock がオンの状態で [Shift] キーを押すと、押している間は小文字を入力することができます。

参照

特殊文字の入力について→ 1 章の「特殊文字を入力する」(P.13)

ヒント

★ Microsoft IME ツールバーのヘルプボタンをクリックし、[目次とキーワード] をクリックすると、文字の入力や変換方法の詳しい解説が参照できます。

2 章

もっと詳しく知るために

ここでは、このパソコンの電子マニュアルと Windows のヘルプの使い方について説明します。
パソコンと Windows の使い方についてもっと詳しく知りたいときにお読みください。

電子マニュアルを使う

電子マニュアルでパソコンの使い方などを調べましょう。
電子マニュアルは、付属のマニュアルをパソコンで読めるようにしたものです。マニュアルの情報を画面で確認できます。
また、付属のマニュアルに加えて『使い勝手を良くする』、『ハードウェアを使いこなす』、『用語集』の 3 つの電子マニュアルもあります。あわせてご覧ください。

電子マニュアルを開く

電子マニュアルを開きましょう。

1 **CD/DVD ドライブに『活用百科』CD を入れる。**

2 **デスクトップの [電子マニュアルインストール] アイコンをダブルクリックする。**

▼ [電子マニュアルインストール Ver X.XX] 画面が表示される。

3 **[OK] ボタンをクリックする。**

▼ 電子マニュアルがインストールされ、[電子マニュアルインストール] アイコンが [電子マニュアル] アイコンに変わる。

4 **「電子マニュアルのインストールが終了しました。引き続き Cyber Support をセットアップします。」とメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックする。**

5 **「 CyberSupport for HITACHI のセットアップを開始します。よろしいですか？」とメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックする。**

▼ CyberSupport がインストールされ、データベースが作成される。

6 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して [完了] ボタンをクリックする。

▼パソコンが立ち上げ直される。

7 [電子マニュアル] アイコンをダブルクリックする。

▼[活用百科] メニューが表示される。

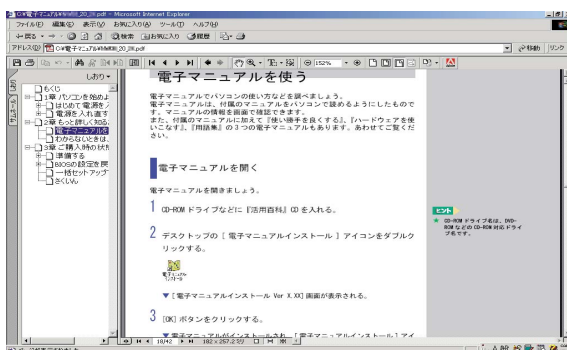
8 読みたいマニュアルをクリックする。

▼使用許諾の画面が表示される。

9 [同意] ボタンをクリックする。

▼選択した電子マニュアルが表示される。

10 マウスポインターが指差しアイコンに変わったところをクリックする。

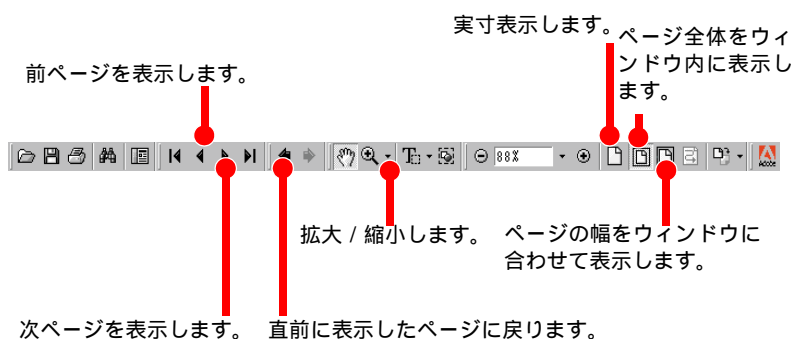
▼選択した電子マニュアルのページが表示される。

ヒント

★「Acrobat Reader」については、「HITAC カスタマ・アンサ・センタ」までお問い合わせください。アドビシステムズ株式会社では、お問い合わせを直接受け付けていません。

★ 電子マニュアルを CD-ROM から直接読むときは、『活用百科』CD を CD/DVD ドライブに入れ、[Win2K] ー [電子マニュアル] フォルダーの中の menu.html をダブルクリックします。ただし、『パソコンヒント集』、『用語集』と『内蔵モデム取扱説明書』を読む場合は、電子マニュアルをインストールしてください。

ヒント

★ 使用許諾の画面は、初めて立ち上げた時のみ表示されます。2 回目以降は表示されません。

11 ボタンをクリックしてページを読み進める。

12 参照先のページを開くときは、緑色の文字をクリックする。

13 電子マニュアルを閉じるときは、画面右上の [×] をクリックする。

ヒント

★ 拡大するときは、🔍をクリックし、拡大する場所をクリックします。縮小するときは、[Ctrl] キーを押しながら縮小する部分をクリックします。

★ [表示] メニュー－ [フルスクリーン] をクリックすると、画面全体に表示されます。[Esc] キーを押すと、元の表示に戻ります。

参照

詳しい使い方について→ [Acrobat Reader] の [ヘルプ] メニュー－ [Reader のヘルプ]

知りたいことをヘルプやマニュアルから探す

CyberSupport for HITACHI(以下、CyberSupport) を使うと、パソコンについて知りたいことを、ヘルプやマニュアルの中から探し出せます。

1 **[スタート] ボタン－ [プログラム] － [CyberSupport for HITACHI] をクリックする。**

▼ [使用許諾の確認] 画面が表示される。

2 **[同意する] ボタンをクリックする。**

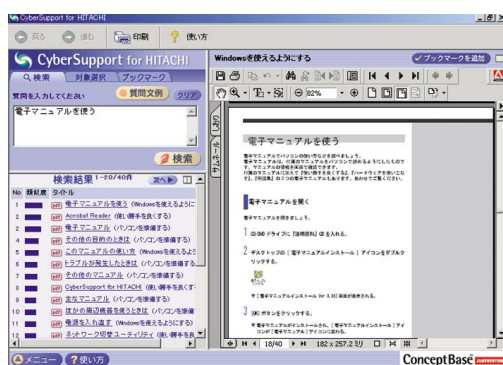
▼ [CyberSupport へようこそ] が表示される。

3 **「次回から、ダイアログボックスを表示しない」にチェックを付け、[閉じる] ボタンをクリックする。**

4 **[対象選択] タブをクリックし、検索対象にしたいマニュアル、ヘルプにチェックを付け、質問を入力して [検索] ボタンをクリックする。**

▼ 類似度が高い順に、検索結果が表示される。

5 **検索結果をクリックする。**

▼ 検索されたページが表示される。

ヒント

★ CyberSupport については、「HITAC カスタマ・アンサ・センタ」までお問い合わせください。株式会社ジャストシステムでは、お問い合わせを直接受け付けていません。

★ 使用許諾の画面は、初めて立ち上げた時のみ表示されます。2 回目以降は表示されません。

印刷する

1 **[ファイル] メニューの [印刷] をクリックする。**

▼ [印刷] が開く。

2 **印刷の設定を変えたいときは、[設定] ボタンをクリック、さらに ［プロパティ] ボタンをクリックして設定する。**
１枚の用紙に 2 頁分印刷したいときは、プリンターの [プロパティ] で設定する。画面の表示と印刷物で文字の形や位置が異なるときは、プリンターの [プロパティ] で、TrueType フォントを使って印刷する設定にする。

3 **[プリント範囲] でプリントするページを指定し、[OK] ボタンをクリックする。**

ヒント

★ 設定方法は、プリンターの種類によって異なります。プリンター付属のマニュアルをご参照ください。また、プリンターによっては設定できない場合もあります。

ヒント

★ 表紙の印刷には時間がかかります。また、「全ページ」を指定すると表紙から裏表紙までの全ページが印刷されるため時間がかかります。

重 要

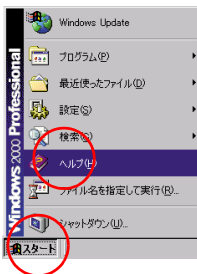
◎ 連続印刷すると、イラストなどが印刷されなかったり、欠けたりすることがあります。その時は、該当ページを指定し、印刷してください。

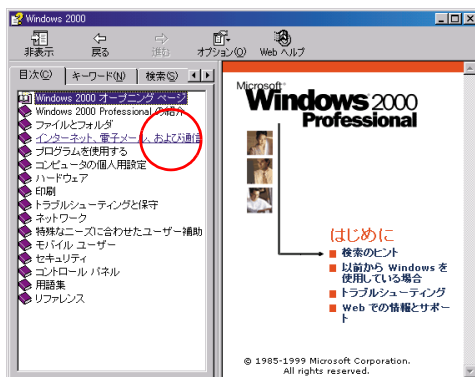
わからないときは、ヘルプで！

Windowsの使い方がわからないときは、ヘルプを使って調べましょう。
ヘルプを使うと、調べたい内容を目次から探したり、思いつく言葉で調べることができます。
ヘルプでの調べ方には、次の方法があります。
・目次から使い方を調べる
・用語から使い方を調べる
・指定した用語のあるページを調べる
・操作画面の項目の意味を調べる

目次から使い方を調べる

わからないことをヘルプの目次から調べましょう。

1 [スタート]ボタンをクリックし、[ヘルプ]をクリックする。

▼Windowsのヘルプが表示される。

2 のある項目をダブルクリックする。

▼画面が切り替わる。

3 ? のある項目をダブルクリックする。

▼画面の右側に項目の説明が表示される。

4 説明を読む。

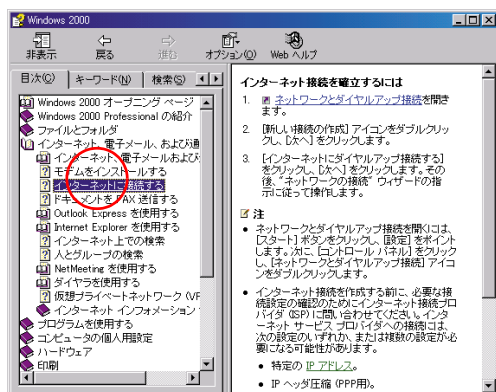
用語から使い方を調べる

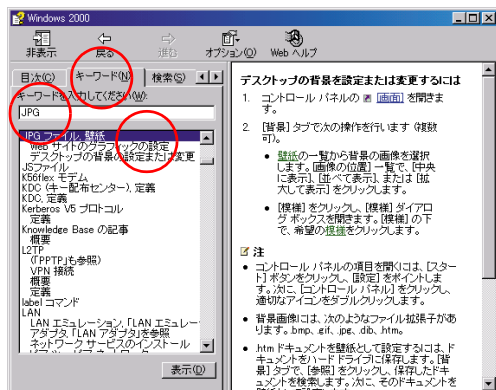
わからないことを、思いつく用語から調べましょう。

1 [スタート] ボタン－[ヘルプ] をクリックする。

2 [キーワード] タブをクリックする。

▼画面が切り替わる。

3 [キーワードを入力してください] 欄に調べたい用語を入力する。

▼関連する項目が表示される。

★ **説明が隠れているときは、スクロールしてください。また、ウィンドウを大きくして見やすくすることもできます。**

4 調べたい項目をダブルクリックし、説明を読む。

指定した用語のあるページを調べる

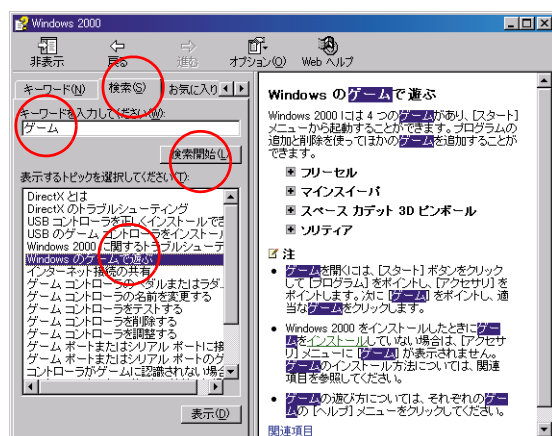
わからないことを、指定した用語のあるページから調べましょう。

1 [スタート] ボタン－ [ヘルプ] をクリックする。

2 [検索] タブをクリックする。

▼画面が切り替わる。

3 [キーワードを入力してください] 欄に調べたい用語を入力し、[検索開始] ボタンをクリックする。

▼関連する項目が表示される。

4 調べたい項目をダブルクリックし、説明を読む。

操作画面の項目の意味を調べる

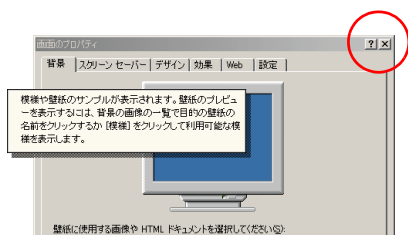
いろいろな設定などを行う画面で、わからない項目の意味を調べてみましょう。例として、[画面のプロパティ] 画面を説明します。

1 画面右上の [?] をクリックする。

▼ マウスポインタの形が?に変わります。

2 調べたい項目をクリックする。

▼ 説明のポップアップが表示される。

3 章

ご購入時の状態に戻すには

パソコンをご購入時の状態に戻したいときは、パソコンをセットアップし直します。また、パソコンの使用中にエラーが何回も発生したり、パソコンが立ち上がらないときも、セットアップし直してください。

準備する

次の準備を行ってください。

必要なファイルをバックアップする

ご購入時の状態に戻すと、ご購入後に作成したファイルや、追加したアプリケーションなどが削除されます。FD や CD-R、CD-RW などのディスクに必要なファイルをコピーしてバックアップを行ってください。バックアップしたファイルを戻せるように元のフォルダーなど保存先も控えてください。

インターネットの設定を控える

ご購入時の状態に戻したあと、加入しているプロバイダーに再び接続できるように、ユーザー名、パスワード、アカウント名など、インターネットの設定に必要な情報をメモしてください。通常は、契約時にプロバイダーから送付された書類にこれらの情報が記載されています。その場合は必要ありません。

拡張機器を取り外す

ご購入後に拡張機器や拡張ボードなどを取り付けている場合は、取り外してください。

このあとの作業の流れ

1 BIOS の設定をご購入時の状態に戻す。

BIOS の設定を変更している場合は、BIOS をご購入時の状態に戻してください。

参照
詳細について→ 3 章の「BIOS の設定を戻す」(P.27)

2 一括セットアップする。

▼ これを行うと、パソコンの HDD がご購入時の状態に戻ります。さらに、システムパーティションのサイズを変更したり、システムパーティションのみ購入時の状態に戻すこともできます。

参照
詳細について→ 3 章の「一括セットアップする」(P.31)

BIOS の設定を戻す

BIOS(バイオス) は、パソコンのメモリーや HDD などハードウェアの環境を設定するソフトウェアです。日常使う場合は、操作する必要がありません。マニュアルで説明する以外の設定は、変更しないでください。

BIOS メニューを表示する

BIOS メニューの立ち上げ方と終わり方について説明します。

立ち上げる

1 パソコンの電源を入れる。
パソコンの立ち上げ中、画面下部に「Press <F12> to enter Boot Menu」と表示されたら、[F2] キーを押す。

▼BIOS メニューが表示される。

```
PhoenixBIOS Setup Utility
 Main   Advanced   Security   Boot   Exit

System Memory:                 640 KB          Item Specific Help
Extended Memory:               xxx MB
CPU Information:               xxx    xxx GHz
System BIOS Version:           x.xx
Keyboard Controller Version:   x.xx
System Time:                   [xx:xx:xx]
System Date:                   [xx/xx/xxxx]

・Primary Master               [xxx MB]
・Secondary Master             [CD-ROM]

F1  Help  ↑↓  Select Item  -/Space  Change Values     F9  Setup Defaults
Esc Exit  ←→  Select Menu  Enter    Select ▶Sub-menu  F10 Save and Exit
```

ヒント

★ パソコンが正しく動かなくなってお問い合わせしたときに、BIOS の設定を確認したり変更するように言われることがあります。

終了する

1 BIOS メニューで [Esc] キーを押す。

▼ [Exit] 画面が表示される。

2 [Exit Saving Changes] を選び、[Enter] キーを押す。

```
                    PhoenixBIOS Setup Utility
 Main    Advanced    Security    Boot    |Exit|

 Exit Saving Changes                    | Item Specific Help
 Exit Discarding Changes                | Exit System Setup and
 Load Setup Defaults                    | save your changes to
 Discard Changes                        | CMOS.
 Save Changes                           |

F1  Help  ↑↓ Select Item  -/Space Change Values    F9  Setup Defaults
Esc Exit  ←→ Select Menu  Enter   Execute Command  F10 Save and Exit
```

▼ 設定内容の保存確認のメッセージが表示される。

3 [Yes] を選び、[Enter] キーを押す。

▼ BIOS メニューが終了し、パソコンが立ち上げ直されます。設定を変更しているときは、その内容は保存されます。

ヒント

★ 変更した内容を保存しないときは、[Exit Discarding Changes] を選んでください。

BIOS 設定を初期化する

BIOS の設定をご購入時の状態に戻す (初期化する) ことで解決できる問題もあります。購入時の状態から設定を変更している場合は、設定内容をあらかじめ控えておき、BIOS を初期化したあとに設定し直してください。

1 パソコンの電源を入れる。

パソコンの立ち上げ中、画面下部に「Press <F12> to enter Boot Menu」と表示されたら、[F2] キーを押す。

▼ BIOS メニューが表示される。

2 [Esc] キーを押す。

▼ [Exit] 画面が表示される。

3 [Load Setup Defaults] を選び、[Enter] キーを押す。

```
PhoenixBIOS Setup Utility
Main    Advanced    Security    Boot    Exit

Exit Saving Changes                  Item Specific Help
Exit Discarding Changes
Load Setup Defaults                  Exit System Setup and
Discard Changes                      save your changes to
Save Changes                         CMOS.

F1  Help  ↑↓  Select Item  -/Space  Change Values     F9  Setup Defaults
Esc Exit  ←→  Select Menu  Enter    Execute Command   F10 Save and Exit
```

▼ 初期化するかどうか確認のメッセージが表示される。

4 [Yes] を選び、[Enter] キーを押す。

▼ BIOS メニューに戻る。

重要

◎ BIOS の設定を初期化しても内蔵タイマーの日付と時刻は変更されません。

ヒント

★ PC カードを取り付けているときは、取り付けた PC カードをパソコンから取り外してください。外さないと正しく動作しない場合があります。

参照

PC カードの取り外しについて→電子マニュアル『ハードウェアを使いこなす』2 章の「PC カード」

5 [F10] キーを押す。

▼設定内容を保存する確認のメッセージが表示される。

6 [Yes] を選び、[Enter] キーを押す。

▼設定した内容が保存され、セットアップメニューが終了し、パソコンが立ち上げ直されます。

一括セットアップする

この作業を行うと、一部のアプリケーションを除いて、パソコンの HDD をご購入時の状態に戻します。さらに、システムパーティションのサイズを変更したり、システムパーティションのみ購入時の状態に戻すこともできます。

あらかじめ、パソコン付属の次のディスクを用意してください。
・『Product Recovery CD-ROM』(Disc1、Disc2)

1 パソコンの電源を入れ、画面下部に「Press <F12> to enter Boot Menu」と表示されたら、[F12] キーを押す。

▼ [Boot Menu] が表示される。

```
Boot Menu
1.  Floppy Disk Drive
2. +Hard Disk Drive
3.  CD-ROM Drive
4.  Network Boot
```

2 『Product Recovery CD-ROM』(Disc1) を CD/DVD ドライブに入れ、[↓] キーで「3. CD-ROM Drive」を選び、[Enter] キーを押す。

▼ 再セットアップメニューが表示される。

```
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
＊＊                                                               ＊＊
＊＊  オペレーティングシステムの回復を行います。                   ＊＊
＊＊                                                               ＊＊
＊＊  回復方法を選択してください。                                 ＊＊
＊＊                                                               ＊＊
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
 : (1) ハードディスクを初期化した後、システムパーティションを回復    :
 +-----------------------------------------------------------------+
 : (2) 現在のシステムパーティションを回復                           :
 :     －現在のシステムパーティションの内容は消去されます。         :
 :     －システムパーティション以外のパーティションは消去されません。: :
 +-----------------------------------------------------------------+
 : (3) 回復作業の中断                                               :
 +-----------------------------------------------------------------+
                      選択 (1 / 2 / 3) ? :
```

＊ (1) を選ぶと、OS をドライブ C に回復する。
ドライブ C 以外のパーティションも初期化される。

＊ (2) を選ぶと、OS をドライブ C に回復する。
ドライブ C 以外のパーティションは初期化されない。
ドライブ C のパーティションサイズは変更できない。
＊ (3) を選ぶと OS のセットアップを中止する。

3 [1] または [2] キーを押す。
(1) を選んだ場合は、次の画面が現れる。
(2) を選んだ場合は、手順 7 に進む。

```
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
＊＊                                                                ＊＊
＊＊　新規にシステムパーティションをハードディスクに作成した後　＊＊
＊＊　オペレーティングシステムを回復します。                      ＊＊
＊＊                                                                ＊＊
＊＊　＜警告＞                                                      ＊＊
＊＊　　続行するとシステムパーティションの内容は全て消去されます。＊＊
＊＊　　必要なデータ等がある場合は回復作業を中断して              ＊＊
＊＊　　先にバックアップを取ってください。                        ＊＊
＊＊                                                                ＊＊
＊＊　オペレーティングシステムの回復作業を続行しますか？          ＊＊
＊＊                                                                ＊＊
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
:(1) 続行                                                              :
:      －ハードディスクを初期化し、回復処理を行います。                :
+----------------------------------------------------------------------+
:(2) 回復作業の中断                                                    :
+----------------------------------------------------------------------+
                          選択 (1 / 2) ? :
```

＊ (1) を選ぶと、HDD の初期化を行ったあと、新規に作成するシステムパーティションのサイズ変更画面へ進む。
＊ (2) を選ぶと、OS のセットアップを中止する。

重 要

◎ **(1) の選択後、HDD の内容はすべて消去されます。必要なデータなどがある場合には、セットアップを中止して先にバックアップを取ってください。**
◎ **(1) の選択後は、セットアップを中止できません。**

4 [1] キーを押す。

▼ システムパーティションのサイズ変更画面が表示される。

```
************************************
**                                **
** ハードディスクに新規に作成するシステムパーティションの  **
** サイズを指定します。                     **
**                                **
** 設定可能なシステムパーティションのサイズの範囲は     **
**     最小値：XXXXXXXXXX ＭＢ            **
**     最大値：XXXXXXXXXX ＭＢ            **
** です。                           **
**                                **
** ―設定可能なサイズの範囲内でシステムパーティションのサイズを **
**   入力した後、Enter キーを押してください。( サイズの単位は ＭＢ) *
** ―サイズを入力しないで Enter キーを押すと        **
**     デフォルト値：XXXXXXXXXX ＭＢ          **
**   で新規にシステムパーティションを作成します。      **
**                                **
************************************
:  パーティションサイズを入力してください：           :
```

5 新規に作成するシステムパーティションのサイズを入力する。

サイズを変更する場合は、設定範囲内でサイズを入力したあと、[Enter] キーを押す。
デフォルト値のサイズを使用する場合は、そのまま [Enter] キーを押す。

▼ 次のメッセージが画面下に表示される。

```
指定されたシステムサイズ XXXXXXXXXX ＭＢ
これでよろしいですか？ (Y＝はい / N＝いいえ )：
```

6 指定したシステムパーティションサイズに問題がなければ [Y] キーを押して手順 8 に進む。

▼ [N] キーを入力すると手順 5 に戻る。

途中でディスクの入れ替えを要求されるので、
『Product Recovery CD-ROM』(Disc2) に入れ替えてください。

7 手順 3 で (2) を選んだ場合は、次の画面が表示されるので、[1] キーを押して次に進む。

▼OS の回復作業が開始される。

```
***********************************
**                               **
** 既存のシステムパーティションにオペレーティングシステム   **
** を回復します。                       **
**                               **
** <警告>                          **
**  続行するとシステムパーティションの内容は全て消去されます。 **
**  必要なデータ等がある場合は回復作業を中断して       **
**  先にバックアップを取ってください。            **
**                               **
** オペレーティングシステムを既存のシステムパーティション    **
** に回復しますか?                      **
**                               **
***********************************
:(1) 既存のパーティションに回復                   :
:   ―システムパーティションを初期化し、回復処理を行います。   :
+------------------------------------------------------------+
:(2) 回復作業の中断                        :
+------------------------------------------------------------+
              選択 (1 / 2) ? :
```

途中でディスクの入れ替えを要求されるので、
『Product Recovery CD-ROM』(Disc2) に入れ替えてください。

8 オペレーティングシステムの回復作業終了画面が表示されたら、パソコンから CD-ROM を取り出し、パソコンを立ち上げ直す。

▼OS の回復作業終了画面が表示される。

```
***********************************
**                               **
** オペレーティングシステムの回復作業は正常に          **
** 終了しました。                        **
**                               **
** システム装置から CD-ROM を取り出した後、          **
** CTRL + ALT + DEL キーを同時に押してシステム装置を再起動して **
** ください。                          **
**                               **
***********************************
```

9 以降、Windows 2000 のセットアップ手順に従って、Windows 環境をセットアップする。

重要

◎ 使用環境によっては、手順 3 の (2) の選択後に左記の画面が表示されない場合があります。この場合 [1] キーを押すと手順 3 で [1] キーを選択したときと同様にドライブ C 以外のパーティションも初期化します。左記の画面が表示されない場合は、画面の指示に従って [2] キーを押して回復作業を中断するか、[1] キーを押して手順 4 へ進んでください。

参照

セットアップ方法→ 1 章の「使用許諾契約に同意しよう」(P.4)

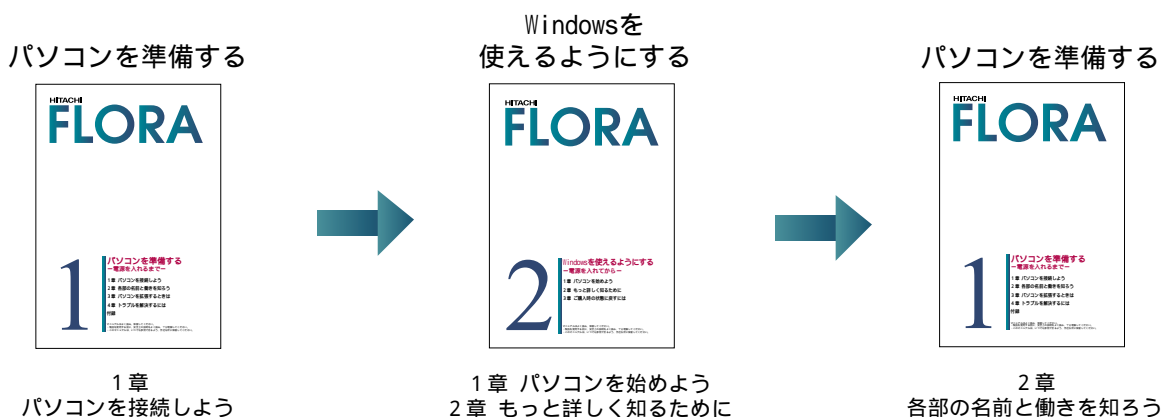
さくいん

マニュアルの使い方

はじめてパソコンを使うときは

１章
パソコンを接続しよう

１章　パソコンを始めよう
２章　もっと詳しく知るために

２章
各部の名前と働きを知ろう

はじめてパソコンを使うときは、マニュアルの各章を→の順に読みながらパソコンを操作しましょう。
使いながら、パソコンとWindowsの基本的な操作を学ぶことができます。

電子マニュアルを見るには

２章
もっと詳しく知るために

困ったときは

４章
トラブルを解決するには

５章
パソコンQ&A

３章
ご購入時の状態に戻すには

パソコンの調子がおかしいときは、マニュアルの各章を→の順に読むことをお勧めします。
パソコンをご購入時の状態に戻す必要があるときは、さらに→の順にお読みください。